

情報学委員会ITの生む諸課題検討分科会 (第26期・第6回)

議事要旨

1. 日 時 令和7年7月17日(木) 12:00~12:50
2. 会 場 日本学術会議会議室6階会議室及びオンライン会議(ハイブリッド)
3. 出席者 喜連川 優、大場 みち子、黒橋 穎夫、東野 輝夫、
井上 美智子、笠原 博徳、柴山 悅哉、庄司 裕子、
高岡 詠子、中小路 久美代、灘本 明代、橋本 隆子、
長谷山 美紀、林 秀弥、松本 健一、湊 真一、宮崎 久美子
下線はオンライン出席
- 欠席者 山田 八千子、相澤 清晴、伊藤 孝行、稻見 昌彦、佐藤 一郎、
須藤 修、徳田 英幸、平田 貞代、山下 直美、吉濱 佐知子

4. 議 題

(1) 今後の分科会の進め方についての議論

・生成AIを含む情報技術が社会に与える影響と、それに伴う課題について議論を交した。今後取り上げるべきテーマとして、多岐にわたるIT課題の中で、特に、社会に与える影響や心の問題、教育と研究、そしてコンテンツの無断利用などの具体的な問題が、今後の議論の焦点として挙げられた。今後、分科会を開催して取捨選択をして議論を深めることにした。

(2) 公開シンポジウム「生成AIを受容・活用する社会の実現に向けて」の事前打合せ

・午後に開催されるパネルディスカッションに関する進め方について打合せを実施した。

5. 配布資料

なし。

以上